

くまぐみより

節分で鬼を退治した次の日、「わあ〜豆がいっぱい落ちとる〜」の声と共に始まったのが豆拾い(笑)豆をたくさん拾って、ある場所では再び豆まき！また違う場所では豆を使った料理ごっこ！前日は鬼が来て怖かった豆まきも、節分の日以降は友だちと鬼役を交代しながら「おには〜そと！」と言え「やめてくれ〜！」と楽しんでいました。お料理ごっこでは、「まずは皮をむきますよ！」「お鍋に豆を入れて混ぜま〜す！」「こちらは豆が入ったサラダで〜す！」と次々と工夫された料理が出来ていました♪中には「なんで昨日投げた豆は堅かったのにこれは柔らかいん？」と疑問に思ったかと思えば、「柔らかいけん、これはグミにしよ！」と言って次はお菓子屋さんが開かれていますよ！子どもたちの発想って面白いなと改めて感じます(*^▽^*)

また、豆入れを画用紙で折って作ったことをきっかけに、折り紙に興味を示している子どもたち。「豆入れ、もう一回作りたい！」と折ってみると、なんとなく折り方を覚えており、完成品を眺めながらにっこりしています(*^▽^*)他の折り方にも挑戦し、「この折り方知っとる！」と角を揃えようと真剣に折ったり、時には「こうやって書いとるけん折ってみたんやけどどうまくいかん〜」と難しそうな表情をしていたり…。頭を使いながら子どもたちの小さな指先に力が入っています。今後も子どもたちの「やりたい！」を大切にしながら楽しんでいきたいです。

さて、くま組で過ごす日々も残り1ヶ月となりました。「ぞう組になったら楽しい行事がいっぱい！」「小さい子のお世話をしたいな♡」と胸を躍らせています♪自信をもって進級できるよう、楽しいことは全力で楽しみ、身の回りのことなど自分でできることは最後まで丁寧にしながら進級することへの期待感をもっともっと膨らませていきたいと思います。

3月の保育目標 進級することを楽しみにしながら、見通しをもって行動する。



りすぐみより

「ねえ、オニってさ、目どんなやった？」「なんかすっごい怖かったんよ。」「つめもこーんなやったよね！」と話しながら描いた節分の絵。他にも好きな時にお絵かきを楽しみながら、「こんなおうちがいいよね！」「かわいい髪にしたいんよ！」とそれぞれがイメージするものをどんどん形にしていて、ちょっと絵が苦手な私は素直に感心しています。ふと思いついて子どもたちの描いた車の絵の裏にクリップを貼り、箱の裏から磁石を当てて走らせてみました。「ねえ、道路描いていい？」「ここにトンネル作りたい！」とまたまたイメージがわき、「一緒にやろう」と誘い合って、「ちょっと持っとって」「いいよ」と友だちと協力して信号やトンネル作り。「よーいドン！」「ブブー！」と夢中で自分の車を走らせていました♪

ある日の外遊びの時、「ねえ先生、今ね…」と真剣な顔で話し始めたAちゃん。「お空がまっくらになったんよ。ちょっと怖かった。」との事。「ええ何それ?!」と話を聞いていたBくん。「おひさまが見えなくなったんやない？」「じゃ、雨がふるんかな？」とその場にいた子どもたちが一生懸命考えています。空を見上げるとちょうど雲が太陽を隠して、「あ、またまっくら！」「こわーい!!」と空の不思議を感じていました。「おひさまが当たるところはあったかいんよね」と砂場道具を抱えて移動することもしばしば。自分たちで遊びやすい場所を見つけて楽しんでます♪

りす組での生活も残すところ後一ヶ月。大きくなる喜びを感じながら、身の回りのことに取り組んでいきたいと思います。

3月の保育目標

- ・進級への期待を持ち、進んで身の回りのことを自分ですらうとする。



うさぎぐみより

03月の保育目標…進級することに喜びや期待を持ち、身の回りのことを自分でしようとする。

最近、ハサミがブームのうさぎ組さん！「こうやって持つんよね！」とハサミを手に持ってちょきちょき…。切ったものの色や形から、「これ、トマト〜！」「これは、おやさい！」と食べ物に見立てて遊んでいました♪そこで、大きな丸い画用紙を用意して、「みんなで大きなピザ作ってみよう！」と言うと、「じゃあ、チーズもいるね〜！」と黄色い画用紙を取り出す子も♪またある日はケーキ作りに挑戦！メロンやいちごやブドウなどいろんなフルーツを作る子どもたち。「どんなケーキにしようかな〜？」とおしゃべりをしながら、友だちと一緒にケーキ作りを楽しみました♡たくさん出来上がった食べ物で「これください！」「ひとつですか？」とお店屋さんごっこのはじまりはじまり！子どもたちの「見たことある！」「聞いたことある！」から、楽しい遊びが広がっています(*^_^*)少しずつハサミの使い方に慣れてきて、イメージ通りに小さく切ったり、丸く切ってみたり…。「うさぎのみみつくろ！」「にじつくりたいから、くもつくって…」と自分のイメージしたものを形にして楽しんでますよ！

みんなの自由な発想から生まれた素敵な作品を部屋の前に展示してあるので、ぜひご覧くださいね☆



うひよこぐみより

「いやだー」「こわいよ〜」と大きな声でにぎやかに始まった豆まき。終わった後も「もう鬼さんこない？」と何度もきいてきたり、おにのパンツの歌をうたったり手遊びを楽しんだり…余韻を楽しんでいました。

生活面で1歳児さんは、手先を使うことが上手になり自分でスポンやパンツの着脱もできるようになってきました。そして最近、くつ下や靴にも挑戦中。「できん！」と足の指がうまく靴下に入らず立ちながらも、手助けをしてもらいながら最後まで頑張っています。「せんせーはな！」「はな〜でたでた」と保育者に知らせてくれることも多くなり、自分で鼻を拭く姿も見られます。0歳児さんは、生活の流れが少しずつ分りはじめ、手洗いの前に袖をまくったり、自分の席を見つけて座ったり、お昼寝の時は自分のお布団を見つけ、ゴロンとしてくれるんですよ。

○や△、□などの形の違いや赤、青、黄、緑などの色にも興味を持ち、ブロックを思い思いにつなげてみたり、転がしたり、並べたりして楽しんでいます。「みてみて〜これショベルカーよ」と窓から見える工事中のショベルカーと自分が作ったものを見比べて知らせてくれる子や、絵本を持ち静かに膝に座ってくるシャイな子、一人ひとりの仕草や表情が微笑ましく、毎日和やかな雰囲気の中で過ごしています。

- ・4月からは新しい環境で新しい出会いが待っています。新年度に向けて、子どもたちが安心して過ごすことができるよう関わっていきたく思います。

<3月の目標>

- ・保育者や友だちとのやりとりを楽しむ。

